

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	発達支援ゆず 王子公園ルーム		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 10日		～ 2025年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数) 27
○従業者評価実施期間	2025年 3月 4日		～ 2025年 3月 5日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童が主体的に取り組める遊びを通した療育	本人が楽しめる効果的な遊びを展開することで発達を促し、達成感や充足感を積み重ね、自信を構築していけるように努めています。	保護者様に、遊びがどのように有効なのかを即時に説明できる技術の習得が必須。
2	保護者様同室の効果として、保護者様の日々の思いに寄り添い、お子様について一緒に考える場所となっていること	保護者様が同室の療育であるため、日々のお子様の成長や発達をともに喜び合い、子育ての不安や生活上の悩みを共有し、より広い視点からの支援の提案ができるように心がけています。	保護者様の伴走者でありながら提案者となり得る能力、および利用可能な支援の体系や社会資源を熟知し、アプローチの方法や相談に臨機応変にお応えできる、知識や理解の向上が全スタッフに求められる。

3	<p>個別療育でひとりひとりに合わせたプログラムを活用できる。 また、NCプログラムでの評価を活用している</p>	<p>療育方法に合わせるのではなく、お子さんに合わせた方法でプログラムを構築し、発達を引き出す取り組みをしています。 NCプログラムでの評価を通して、お子様の困り感を明らかにし、共有していきます。</p>	<p>「お子様に合わせた方法」「NCプログラムによる評価」が、どのような効果を生み出すのか合理的に説明できる技術の向上、習得が必須。</p>
---	---------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------

	<p>事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること</p>	<p>事業所として考えている課題の要因等</p>	<p>改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等</p>
1	<p>ご利用者様に理念が伝わりにくいこと</p>	<p>ゆずでの療育の理念が、すぐに結果や効果を求めるものではないことを、ご理解頂きにくいと思われます。</p>	<p>ご利用前の見学対応およびご利用後の継続的な説明が必須である。</p>
2	<p>建物の階段が急であり、昇降に配慮がある</p>	<p>階段の勾配が急である、踊り場がない、手すりが片側にしかないなど、建物の構造上、ご利用者様自身の注意、またスタッフの配慮が必要です。</p>	<p>兄弟児を連れた方、ベビーカーで来られた方への配慮が必要である。</p>
3	<p>恒常的に室内備品の整理整頓が追いつかず、雑然としていること おもちゃの消毒が定期的に行われていないこと</p>	<p>整理・消毒作業を定常業務にする時間的余力がないと思われます。</p>	<p>整理・消毒作業を定常業務にする。</p>